

神戸市で市民1人が
1日に出すごみの量は
年々増え続けてるねんで。



こたえ



「くらしとごみ」2ページを見ながら
いっしょに考えてみましょう。

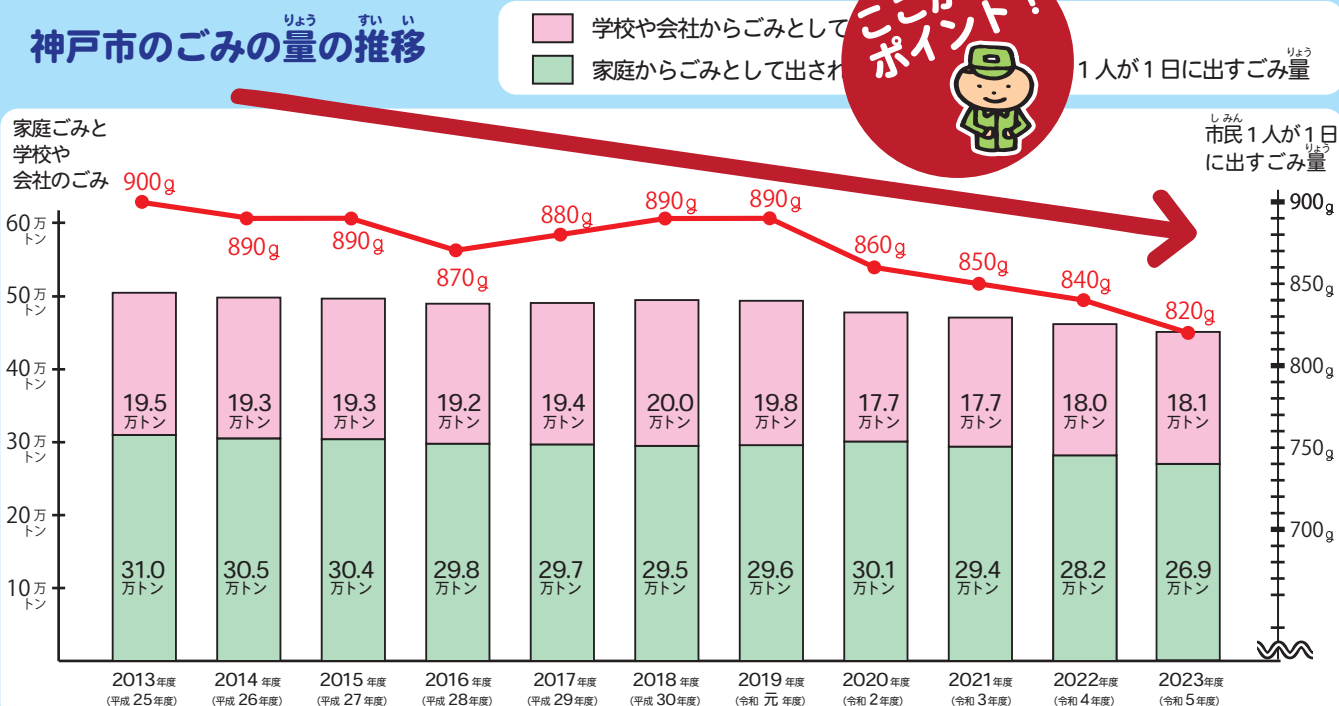


市民1人が1日に
出すごみの量

神戸市全体で1日に出るごみの量は、約1,230t (トン)
で、パッカー車615台分です。神戸市民1人が1日に出す
ごみの量は約**820g**です。 ※1t (トン) = 1,000 kg

パッカー車 (2t)
615 台分

神戸市のごみの量の推移



出典:神戸市環境局

毎日の生活から出るごみは、缶・びん・ペットボトルの分別収集や指定ごみ袋制度、大型ごみの有料化などの取り組みを行うことで、ごみの減量・資源化に対する市民のみなさんの意識が高まり、ごみの量が少しずつ減ってきています。これから、さらにごみを減らすには、どんなことができるでしょう。

**神戸市全体のごみ量も、
市民一人が1日に出す
ごみ量も、少しずつ
減ってきていますね。**

かいせつ
するよ！



缶・びん・ペットボトルの分別などの取り組みで、市民の皆さんの意識が高まり、少しずつごみの量が減ってきているのがわかりますね。さらにごみを減らすには、毎日の生活でどんな工夫ができるかな。みんなも考えてみよう。
ヒントは「くらしとごみ」の12～16ページから、たくさん見つけれられるよ。